

草津市市民まちづくり提案制度
協働事業評価シート

【公開用】

■協働事業概要

事業名	史跡草津宿本陣に親しむ歴史体験学習の実施
事業目的	史跡草津宿本陣を広く啓発するため、和楽器をはじめとする和文化に市民が親しむ機会を設ける。
実施形態	委託事業 / <u>協定事業</u>
実施(契約)期間	平成24年4月1日 ~ 平成25年3月31日 【継続事業 / <u>新規事業</u> 】
事業担当課	草津宿街道交流館
団体名	美音の会

■プロセス評価【公開】（実施後のみ）

- ※ 評価…1:よくできた 2:ある程度できた 3:あまりできなかった
4:できなかった 5:該当しない
※ 「5」を選択された場合は、下記記述欄にその理由を記入してください。

		評価欄		
		団体	市	
事業実施前	1	協働で事業を実施する目的を両者で確認しましたか。	1	1
	2	事業の成果目標を協議のうえ設定しましたか。	1	2
	3	具体的な企画内容や実施内容を協議のうえ決めましたか。	1	1
	4	事業を進めるための役割分担を協議のうえ決めましたか。	1	2
	5	成果物(著作物)の帰属や公表、また、その活用の方法について協議をしましたか。	5	5
事業実施段階	6	事業の進捗状況や必要な情報について共有できましたか。	1	1
	7	相手方の得意な分野や弱い分野を理解し、協力しあいながら事業を進めることができましたか。	1	1
	8	事業を進めるにあたり状況の変化に応じて、協議しながら柔軟な対応ができましたか。	1	1
	9	お互いの機能を生かし、必要に応じて市民への参画を呼びかけましたか。	1	1
事業成果や波及効果	10	事業の成果目標は達成できましたか。	1	2
	11	協働で事業推進することによって、単独で実施するよりも成果が上がりましたか。	1	1
	12	協働で事業推進することによって、組織にとって何か変化をもたらしましたか。	1	2
	13	事業の結果(成果)などを広く情報提供をしましたか。(予定がある場合も含む)	1	1
	14	市民自らが地域の課題解決に取り組む機運が芽生えるなど、従来よりも市民の参加機会が広がりましたか。	1	3
	15	経費の見積もりは適切でしたか。	5	5
	16	トラブルが発生した際の準備や対応は適切に行われましたか。	1	1

「5:該当しない」を選択された場合は、その理由を記入してください。

番号	理 由
5	成果物は作成していないため。
15	協定事業(費用負担なし)であり、互いの資源を活かしあいながら事業を進めているため。

■ 成果と今後への提案及び課題と改善のための提案

【団体】

成果があった点	さらにその成果を生かすための提案
新たな多くの市民の皆様に史跡草津宿本陣を知ってもらい、本陣所蔵の資料への理解も深まった。本陣資料と学芸員と音楽の連携により、市民の皆様に楽しみながら本陣と等に親しんでいただけた	継続することによって市民の皆様に周知ができ、草津宿本陣をさらに広く啓発できると考える
課題点	改善のための提案
概ね成功を収めたと思われる	更なる本陣所蔵資料と学芸員との連携

【市】

成果があった点	さらにその成果を生かすための提案
今まで子ども向け事業はほとんど展開してこなかったが、予想以上の親子連れに参加していただき、子ども向け事業に対する手応えを感じられた。	子どもにもっと本陣を知ってもらう機会を創出すべく、学校教育との連携を図り、学校に働きかけを行っていきたい。
課題点	改善のための提案
現場である学校との話し合いが持てず、体験学習のプログラム作成までには至らなかった。	当該団体と当方だけでなく、学校教育といった他の課との連携も図らなければならない。